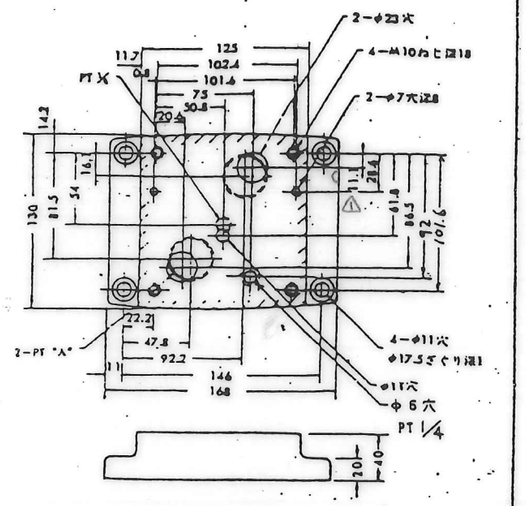
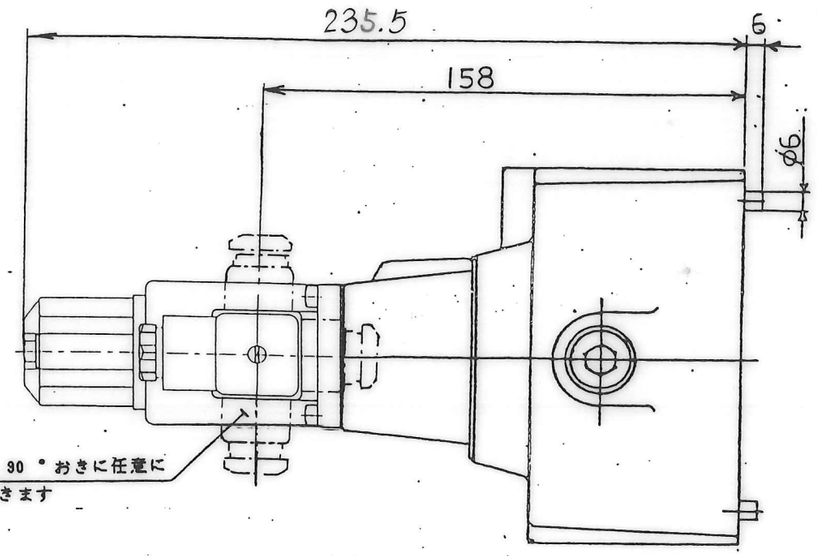
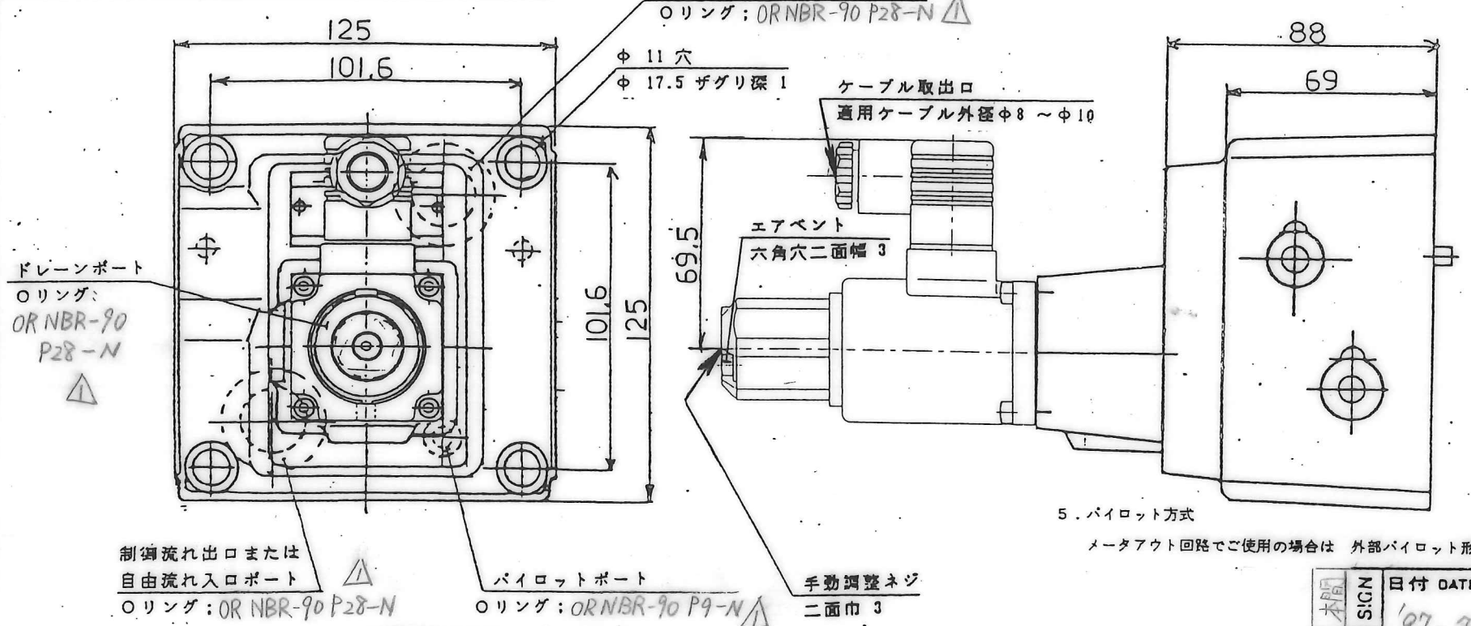
EFGM−03Y, 03Z



サブプレート モデル番号	A
EFGM-03Y-30	¾
EFGM-03Z-30	1





5．パイロット方式

メータアウト回路でご使用の場合は　外部パイロット形をおすすめします。

仕　様

最高使用圧力	MPa	20.6	
流量調整範囲	L/min	EF※G-03-60-※-51 ---1～60 / EF※G-03-125- ※-51 --1～125	
最小所要圧力差（注1）	MPa	1	
自由流量（チェック弁付）	L/min	130	
所要パイロット流量（定常時）	L/min	0.5（ドレーン量at 20.6 MPa）	
（過渡時）	L/min	2.6（計算値）	
最小所要パイロット圧力	MPa	1	
周波数特性（−90°）	Hz	12	
ヒステリシス	%	3以下（注2）	
繰返し再現性	%	1	（注3）
定格電流	mA	780	
コイル抵抗	Ω	10	
重量	Kg	10	

注）1．良好な圧力補償効果が得られる弁の制御流れ入口と出口の最小圧力差です。
2．油研製専用パワー増幅器を使用した場合の値です。
3．同一使用条件における弁単体の場合の値です。

■モデル番号の構成

F−	EFC	G	−03	−125	− E	−51
適用流体記号	シリーズ番号	管接続形式	大きさの呼び	最大調整流量 l/min	パイロット形式	デザイン番号
F:りん酸エステル系作動油使用の場合のみ記入	EF:比例電磁式流量調整弁 EFC:比例電磁式チェック弁付流量調整弁	G:サブプレート取付形	03	60 125	E 外部パイロット形 無記号 内部パイロット形	51

注）製品改良のためデザイン番号は予告なしに変えることがあります。
ただし、デザイン番号の下1桁が変わる場合には据付寸法および性能諸元には変更ありません。

■使用上の注意

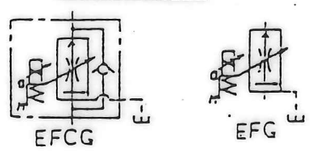
1．空気抜き
安定した流量制御を行うために、エアベントを緩めて空気抜きを行い、ソレノイドケース内に油を充満させて下さい。
なお、エアベントは、3カ所ありますので、最も空気が抜ける位置から操作してください。

2．手動調整ねじ
初期調整または電気的な故障などで、ソレノイドに入力電流がない場合に手動調整ねじを回すことにより弁の流量を設定することができます。
通常の場合は、必ず手動調整ねじを完全に戻しておいてください。

3．ドレーン配管
直接油タンクに接続してください。その際、管の末端は必ず油中に入れてください。管内径φ5mm以上、長さ5m以下でご使用ください。

4．作動油汚染度は、NAS 1638-10 級以内に保つとともに20 μm 以下の管路用フィルターをご使用ください。

JIS油圧図記号



■使用油およびフィルトレーション

石油系作動油（JIS K 2213の2種；添加タービン油の ISO VG-32～56相当油）を油温-15 ～+70℃，粘度 20 ～200 mm²/s の両条件を満足する範囲でご使用ください。

なお、使用油は常に汚染度；NAS 10 級より清浄な状態を保つとともに、弁入口には 20 μ以下の管路用フィルターを設けてご使用ください。

■付属品

六角穴付ボルト　M10×80ℓ　4本

SYM	REVISIONS	DATE	SIGN
△×5	V16-018	2/25	大谷

日付 DATE '97-7-23	製図 DRAWN 大谷
承認 APPROVED 野瀬	検図 CHECKD 河原
三角法 THIRD ANGLE PROJECTION	
FILE NO. 677	

YUKEN KOGYO CO., LTD.

形式 MODEL NO. EF※G-03-125-※-51 (60)

名称 NAME 3/8 比例電磁式（チェック弁付）流量調整弁

図番 DWG NO. VA3 17577-5-1